

# NEWSLETTER

No021720

先週の no021020 のレポートにおいて「実践」に関して以下の項目を掲げました。  
皆さんはそれらについての技能を高め、いい結果を出そうと日々取り組まれていると思います。

\*\*\*\*\*

- 10C-P-25C+
- P+P -//C-C+
- C-P-
- etc.
- ハンドの操作
- レシオ(比率)の調整
- ハンドの組み替え
- レイズの技術
- フォールド→ローテーション
- ランオフ→ローテーション

\*\*\*\*\*

ナンバーオペレーションは数字の変化に反応して行動する運動神経を養うものではありません。背景にある理論の深い理解が実践の技術を支えます。ナンバーオペレーションの理論において最も重要なのは初めの2つの項目です。マトリックスの数値/価値構造と「構造」とは何か。」についての数学的な原理について「これでもか、これでもか」というほど掘り下げて理解を深めることです。「数」についての無尽蔵の発見があります。それがそれらの二項目に続く内容(ポイントのみ掲げています。)です。

\*\*\*\*\*

## 理論:

- マトリックスの数値/数値構造
- 「構造」とは何か
- 循環性と連続性
- 数値と価値(「数」とは何か)
- 「すべてが N になる」
- トライアングルと数値構造
- バリューチェーンの構造(C/S/P の関係)
- バリューチェーンとマトリックスの関係
- ITV と OTV
- STV とマトリックス及び ITV/OTV の関係
- エキスパイアとコンバージョン
- X 軸と Y 軸の関係
- フーリエの定理(時間の関数)
- 三角関数とナンバーオペレーション; 数値の回転運動
- RSC の原理

\*\*\*\*\*

→ ナンバオペレーションは非常に多くの要素が絡み合っている。

個々の数入面に対して  
個々の数入面の組合せ  
において作られる数入面  
の新たな(構造)に  
着目して利用する。